

## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月9日

上場会社名 グローブライド株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7990 URL <https://www.globeride.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 鈴木 一成  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 谷口 央樹 (TEL) 042-475-2115  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	34,116	△7.7	4,041	△25.0	4,581	△21.1	3,514	△19.3
2023年3月期第1四半期	36,978	12.0	5,391	6.6	5,806	12.6	4,352	10.1

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 4,157百万円(△22.9%) 2023年3月期第1四半期 5,389百万円(10.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	153.00	—
2023年3月期第1四半期	189.55	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	109,642	50,953	46.3
2023年3月期	109,034	47,485	43.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 50,751百万円 2023年3月期 47,296百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	35.00	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	67,500	△9.2	6,200	△34.2	6,300	△38.6	4,400	△40.7	191.55
通期	125,000	△7.1	7,500	△38.1	7,600	△40.0	5,200	△43.4	226.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	24,000,000株	2023年3月期	24,000,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	1,028,943株	2023年3月期	1,028,404株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	22,971,348株	2023年3月期1Q	22,963,718株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P. 2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
(収益認識関係)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法における分類が5類に移行したことにより、ポストコロナの動きの中で経済活動の回復に期待がかけられてきましたが、依然として続く物価高・エネルギー高等の影響もあり、景気の先行きは楽観視できない状況となりました。海外においてはポストコロナの動きは先行しましたが、ロシア・ウクライナ情勢に起因するインフレ傾向は続いており、欧米各国における金融引き締めが長期化し、コロナ後の経済回復に停滞感が生じる状況となりました。

こうした情勢の下、当社グループの属するアウトドア・スポーツ・レジャー業界の市況は、余暇の過ごし方が旅行や買い物など、これまで制限されていた他のスポーツ・レジャーへ分散したこと、また、物価高による家計への圧迫等の影響を受け、力強さに欠ける状況となりました。

そのような中、当社グループにおきましては、ライフタイム・スポーツ・カンパニーとして、自然とスポーツを愛する皆様に、魅力ある製品と質の高いサービスの提供を行ってまいりましたが、釣り具などのアウトドア・スポーツ・レジャー用品の需要減速により、当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高は341億1千6百万円（前年同四半期比7.7%減）となりました。利益面におきましては、減収による粗利益の減少や人件費等の費用の増加等により、営業利益は40億4千1百万円（前年同四半期比25.0%減）、経常利益は45億8千1百万円（前年同四半期比21.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は35億1千4百万円（前年同四半期比19.3%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。なお、各セグメントの売上高はセグメント間の内部売上高及び振替高を含んでおります。

## 日本

日本地域におきましては、行動制限の緩和により旅行など他のレジャーへの消費が多様化したことや、エネルギー価格や物価の高騰が家計を圧迫している状況であること等からアウトドア・スポーツ・レジャーの市況は力強さを欠く状況となっております。そのような中、当社グループは、お客様にご満足いただける新製品の投入とサービスの提供を行ってまいりましたが、売上高は230億5千万円（前年同四半期比7.8%減）、セグメント利益は、円安により輸入仕入費用が増加したこと等により、30億6千1百万円（前年同四半期比23.2%減）となりました。

## 米州

米州地域におきましては、経済が正常化する一方で、依然高水準なインフレ圧力による景気への影響が懸念される状況となりました。そのような中、アウトドア・スポーツ・レジャーの市況の減速による市場在庫の増加等の影響を受け、売上高は37億5千7百万円（前年同四半期比10.7%減）、セグメント利益は8千1百万円（前年同四半期比60.4%減）となりました。

## 欧州

欧州地域におきましては、長期化するロシア・ウクライナ情勢が間接的な要因となって高水準なインフレ傾向が継続しており、消費行動にも影響を及ぼす状況となりました。そのような中、引き続き各地域のニーズに合った製品の投入等をいたしました。売上高は41億8千1百万円（前年同四半期比9.4%減）、セグメント利益は3億6百万円（前年同四半期比52.7%減）となりました。

## アジア・オセアニア

アジア・オセアニア地域におきましては、コロナ禍への対応により、国ごとの社会経済情勢にばらつきが生じておりますが、これまで堅調だったアウトドア・スポーツ・レジャーの市況にも減速感が出始めております。そのような中、当社グループにおきましては、売上高は115億8千8百万円（前年同四半期比3.1%減）、セグメント利益は14億9千6百万円（前年同四半期比1.3%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、主に棚卸資産の増加等により前連結会計年度末に比べ6億8百万円増加し、1,096億4千2百万円（前連結会計年度末は1,090億3千4百万円）となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことにより、前連結会計年度末に比べ34億6千7百万円増加し、509億5千3百万円（前連結会計年度末は474億8千5百万円）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日に公表いたしました業績予想を修正しております。修正の内容及び修正の理由につきましては、本日別途公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,875	9,196
受取手形及び売掛金	12,956	15,355
電子記録債権	243	596
商品及び製品	34,274	37,316
仕掛品	4,397	4,136
原材料及び貯蔵品	5,487	5,329
その他	3,998	2,131
貸倒引当金	△494	△517
流動資産合計	73,738	73,544
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,484	5,494
その他(純額)	17,671	17,880
有形固定資産合計	23,156	23,374
無形固定資産		
その他	1,725	1,758
無形固定資産合計	1,725	1,758
投資その他の資産		
投資有価証券	5,059	5,858
退職給付に係る資産	98	99
その他	5,296	5,047
貸倒引当金	△39	△39
投資その他の資産合計	10,413	10,965
固定資産合計	35,296	36,098
資産合計	109,034	109,642

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,151	7,136
電子記録債務	8,882	9,425
短期借入金	18,414	16,045
未払法人税等	1,325	785
賞与引当金	927	614
役員賞与引当金	47	12
その他	8,941	7,490
流動負債合計	44,690	41,510
固定負債		
長期借入金	9,599	9,810
退職給付に係る負債	5,645	5,662
その他	1,612	1,706
固定負債合計	16,857	17,179
負債合計	61,548	58,689
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,184	4,184
資本剰余金	13	13
利益剰余金	38,190	41,015
自己株式	△884	△886
株主資本合計	41,503	44,327
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,438	3,023
繰延ヘッジ損益	△16	121
土地再評価差額金	1,977	1,977
為替換算調整勘定	1,479	1,384
退職給付に係る調整累計額	△85	△82
その他の包括利益累計額合計	5,793	6,424
非支配株主持分	189	201
純資産合計	47,485	50,953
負債純資産合計	109,034	109,642

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	36,978	34,116
売上原価	22,874	20,843
売上総利益	14,104	13,272
販売費及び一般管理費	8,713	9,231
営業利益	5,391	4,041
営業外収益		
受取利息	4	15
受取配当金	38	46
不動産賃貸料	1	1
為替差益	364	623
その他	159	88
営業外収益合計	568	775
営業外費用		
支払利息	50	131
固定資産除却損	6	3
デリバティブ評価損	82	80
その他	13	20
営業外費用合計	153	235
経常利益	5,806	4,581
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産売却損	3	0
特別損失合計	3	0
税金等調整前四半期純利益	5,802	4,581
法人税、住民税及び事業税	1,445	1,057
四半期純利益	4,357	3,524
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	9
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,352	3,514

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	4,357	3,524
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△247	584
繰延ヘッジ損益	56	138
為替換算調整勘定	1,220	△91
退職給付に係る調整額	1	2
その他の包括利益合計	1,031	633
四半期包括利益	5,389	4,157
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,379	4,145
非支配株主に係る四半期包括利益	9	12

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	米州	欧州	アジア・オセアニア	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	22,577	4,203	4,615	5,583	36,978
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	22,577	4,203	4,615	5,583	36,978
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,423	4	—	6,372	8,799
計	25,000	4,207	4,615	11,955	45,778
セグメント利益	3,987	207	647	1,516	6,359

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	6,359
セグメント間消去及び全社費用(注)	△968
四半期連結損益計算書の営業利益	5,391

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	米州	欧州	アジア・オセアニア	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	19,427	3,754	4,181	6,753	34,116
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	19,427	3,754	4,181	6,753	34,116
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,623	2	—	4,835	8,461
計	23,050	3,757	4,181	11,588	42,577
セグメント利益	3,061	81	306	1,496	4,946

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,946
セグメント間消去及び全社費用(注)	△905
四半期連結損益計算書の営業利益	4,041

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。